

令和2年7月31日

生徒、保護者のみなさま

九里学園高等学校

校長 九里 廣志

夏休み期間中 県境を越える移動に関することについて

首都圏や近畿圏、名古屋市や仙台市、新潟市などを含む他県が、山形県よりも新型コロナウイルス感染者が多いことを踏まえれば、現時点でそれらの地域に観光やレジャー等のために移動することは、感染リスクが非常に高いと判断しております。また、お盆期間の帰省等によるそれらの地域からのご家族やご親族の来県、Go To トラベルによる観光客の来県なども感染リスクを高める要因となることが危惧されております。

つきましては、以下のポイントを踏まえていただき、県境をまたぐ移動については慎重にご判断いただけますようお願いいたします。

1. 特に首都圏など、感染拡大地域への県境をまたぐ不要不急の外出は控えてください。
2. 若者に無症状の人が多くいることを意識して、県内、地区内、自宅内であっても、生徒や友人同士のグループでの遊び、飲食は控える。
3. 感染拡大地域から帰省等でご家族が戻られている場合は、ご自宅内でも飛沫が発生しないような工夫、手が触れる場所や共有物の消毒をこまめに行うなど、万が一のためにも基本的な感染防止対策を心がけてください。

以下、やむを得ずご家族で移動をされる場合

4. 親子ともに可能な限り以下のような感染防止対策に努めてください。
 - ・お子さんは通学時と同様に、移動期間中の検温、健康状態のチェックを行う
 - ・マスク着用、手洗いの励行、手指消毒できるものを持参、三密状態になっていないかの状況確認 など
 - ・宿泊施設や飲食店における感染防止対策を確認してから、その施設を利用するかどうか決める など
5. 自分や家族の行動を、他人が読み取れるようなSNSへの投稿は控える。万が一自分や家族の感染が判明した場合、ご家族はもとより、学校や勤務先に対する世間からの激しい誹謗中傷を招く可能性があります。
6. 移動手段としては自家用車を利用するなど、できるだけ公共交通機関の利用を控えてください。
なお、やむを得ずJRを利用しなければならない場合には学割の発行は行いません。
7. 可能な限り、移動期間中の行動記録(利用交通機関、立ち寄り先、面会者など)を時系列で残すことをおすすめします。
8. 現時点においては、帰宅後の自宅待機は求めませんが、2週間程度は特に体調に変化がないかどうか注意深く経過観察を行ってください。もし感染特有の症状等が表れたらすぐに指定の医療機関に相談し、しばらくの間登校や外出も控えてください。